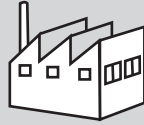


放射性物質が八尾市や大阪市内の焼却炉で燃やされる??



現在、大阪府内のバグフィルターが付いている焼却炉を持つ市町村で、放射性物質が付着した「がれき」（東日本大震災で発生した物）を燃やして大阪湾に埋め立てる事が検討されています。大阪府が受け入れ予定の汚染がれきの総量は 18 万トン、放射能の総量では 180 億ベクレルにもなります。

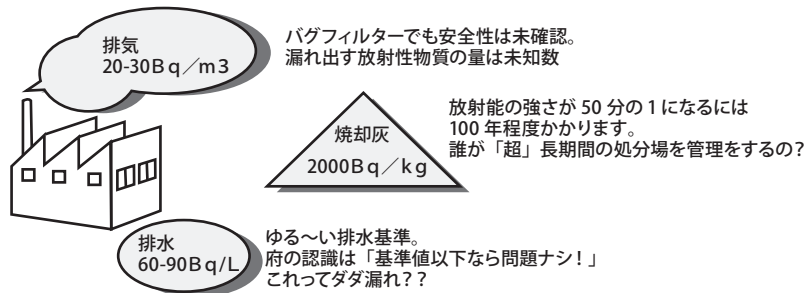
被災地の瓦礫を大阪で燃やす事の4つの主な疑問点

① わざわざ汚染を拡散？ 有害物質は「拡散しないで閉じ込める」が原則。

原発事故で、東日本は広い範囲で、ひどく汚染されました。幸い、西日本はひどい汚染を免れました。これからの日本にとって残された非汚染地帯は貴重な資源です。わざわざ汚染を希釈拡散する事は、未来を壊す間違った政策です。また、セシウム以外の放射性物質や、放射性物質以外の有害物質（PCB、アスベスト、ヒ素など）に関して、大阪府は考慮していません。

② 焼却処理・埋め立て処理の安全性は確認されていないのでは？

- ・ 焼却炉の煙突から漏洩→バグフィルターでもとりきれない。
- ・ 排水からの漏洩→処理方法は未定。ダダ漏れ??
- ・ 焼却炉内の汚染。→通常作業時、廃炉時作業員の被曝にもつながります。



有害物質の規制は「総量」が問題。環境省も大阪府も「総量」を考えていません。

関東では、焼却炉のフィルターをすり抜けて放射性物質が飛び散ってる事が、神戸大学大学院の山内知也教授によって報告されています。周囲は高濃度の汚染地帯になりつつあります。

③ 低線量内部被曝の危険性を軽視している？

- ・ 放射線被曝は「分子切断」を引き起こし、遺伝子や細胞を壊します。がんリスクだけでなく様々な健康被害を引き起こします。
- ・ 被曝には「外部被曝」と「内部被曝」があります。大阪府は両者を特に区別せず評価していますが、近年、内部被曝が特に危険であると示唆する研究が多数出されています。

放射能に関する規制は「基準を守っていれば安全」というものではなく、「**少なければ少ないほどよい**」というのが世界標準の考え方です。

④ 被災地支援で出来る事は他にも沢山あるのでは??

岩手の災害廃棄物はほぼ 100%仮置き場に搬入済です。仮置き場は足りています。

地元処理を支援すれば、地元の雇用支援にもなります。2012 年大阪府が計上した予算は 50 億円。ほぼ全部が国からの補助で大阪府はほとんど負担しません。これでは復興予算の横取りです。岩手の多くの人達は「予算が付くのであれば、地元でやらせてほしい」とおっしゃってます。

汚染地帯では安全な食材が不足しています。避難が必要な人が沢山います。「**避難先の確保**」と「**安全な食材の供給**」こうしたことも、これから大事な支援です。



東北地方からの避難者の声「大阪へ避難でき、ホッとしています。この街まで故郷の様に汚さないで。」

放射能から目を反らしたままでの復興が本当にうまくいくのでしょうか？ 本当の復興のためには「広域処理」でごまかさず、共に考えていくべき事がたくさんあるはずですよ。

疑問に思った方、不安に思った方は、自分の気持ちを伝えて下さい。

- 大阪府 震災がれき広域処理担当部 資源循環課「資源環境担当室」 06-6210-9562 (直)
- 大阪市総合コールセンター 06-4301-7285
- 大阪市ご意見メールフォーム <https://sc.city.osaka.lg.jp/mail/opinion.cgi>
- 八尾市環境施設課 072-992-2139

電話やメールの本数はカウントされます。まずは府民の声を届けましょう。



現在大阪府内では、守口市・高槻市・枚方市・寝屋川市・吹田市・大東市・交野市・四条畷市・箕面市が**市民の声**などを反映して震災がれきの受入れを拒否しています。(平成23年2月13日現在)

電子署名 瓦礫受入れやめて@大阪 <http://www.shomei.tv/project-1865.html>
 大阪府瓦礫受入れ反対サイト 瓦礫受入れやめて@大阪 <http://love-peace.from.tv>
 子どもたちを放射能から守る・八尾の会 <http://savechildyao.blog.fc2.com/>
 Special Thanks :<http://monmojimoji.tumblr.com/data>